

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アンダンテ足利		
○保護者評価実施期間	2025年1月15日		～ 2025年2月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年2月1日		～ 2025年2月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者が毎日の通所を楽しみにしてくれていることは職員として一番うれしくやりがいがある。	・利用者それぞれとの会話を通して、その日の体調や気分の変化を感じ取りながら、指導員どうしで共有している。	・利用者のコミュニケーションが高まっていくようなイベントを企画し、みんなで楽しめる雰囲気をつくっていきたい。
2	・利用者一人一人に適切な支援ができていることを保護者が高く評価している。	・指導員間で随時利用者の活動の様子を把握しSNSを利用して確認し合うことで、利用者個々への対応が迅速にできている。	・利用者個々の興味や希望に沿った支援プログラムの設定を工夫していきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域や他の事業所とのコミュニケーションが不足している。	・地域との交流に対する意識が低く、今後改めて企画していきたい。	・近隣の自治会との交流を心がけ事業所の活動を理解していただく。(清掃活動や事業所見学等) ・他の事業所との交流を企画し、園児や小学生とのふれあい、ボランティア等を考えていきたい。
2	・事故防止や緊急時対応等の安全対策に関わる理解が得られていない。	・避難訓練等の実施は行っているが、訓練の内容については周知できておらず、安全対策の活動内容の周知ができていない。	・安全に関わるマニュアル等は重要項目をまとめて書面で保護者に確認してもらうよう心がけい。 ・SNSを利用した情報発信を考えていきたい。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		アンダンテ足利		公表日		2025年2月15日	
				利用児童数		2025年2月1日現在	
						回収数 9名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	2			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8			1	支援の様子や利用者の活動の様子等を参観していただく機会を増やしていきたい。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	3	1		玄関の段差を考え、車いす等でも利用できるような工夫をしたい。簡易スロープの設置
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	2			
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	1			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	3			
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7	2			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7	2			支援内容に関しては本人、保護者との意見、様子を見ながら随時、見直しを検討し、支援計画に生かしたい。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	2			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	4			今後、関係づくりをしていき、ボランティア等での交流を図りたい
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7	2			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	3			
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7	1	1		サービス提供記録等にて活動を保護者に随時知らせるとともに、職員間で利用者個々の変化を共有している
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	3	1		モニタリング以外でも保護者や相談支援専門員さんとの話が気軽にできるように心がけたい
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	3			
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	3	2		保護者と利用者が共に活動できる企画、イベントを設定すると共に、保護者同士の交流を図りたい	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	2	1			市の障がい福祉機関との連携に関しては不足している部分があり、今後担当者との話し合いや相談等を工夫していきたい
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	2				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	3				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	1				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	3	1			今後、保護者への安全対策に関しての説明を十分にしていきたい
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	3				
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	2				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1		1		非常時の保護者への連絡等は今後、SNSを利用した連絡方法を考えていきたい
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7	1		1		利用者が安心して通所できるよう、常に保護者と話し合い、また利用者の気持ちに寄り添えるよう支援したい。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	1				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	アンダンテ足利		職員4名	公表日	2025年2月15日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		利用者個々への対応ができており、職員間の連携もできている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	3		場所により段差があり、今後、車いす利用者への対応を考えていきたい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		毎月掲示物を更新し、活動の振り返りと共に視覚的に楽しめる内容になるよう心掛けている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4			情報共有ができているがチェックとアクションがより活発になるようにしたい
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		職員間で共有し、改善に努めている	今後、アンケートの結果に関しては対面で説明する機会を設けたい
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		第三者による外部評価は実施していない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		全職員が個々で研修を受けたり、所内で意見交換するなど意欲的にできている	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			定期的にあセスメントを行い職員全体で共有されている。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1		移行支援に関しては今後、就労支援事業との連携を密にし、家族支援、本人支援等を併せて早めの対応を心がけたい
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		長期休業（夏、冬、春）期間は毎日イベントを設定し、利用者が意欲的に参加できる活動を全職員で工夫している	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			外部講師を招いての活動や親子レク等を活動に取り入れていきたい
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		サービス提供記録等にて活動を保護者に随時知らせるとともに、職員間で利用者個々の変化を共有している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			モニタリング以外でも保護者や相談支援専門員さんとの話が気軽にできるように心がけたい
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	2	2		4つの基本活動のうち「地域交流の機会の提供」に関しては課題があり、今後積極的 地域交流を図りたい
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4				
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	2		市の障がい福祉機関との連携に関しては不足している部分があり、今後担当者との話し合いや相談等を工夫していきたい
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3	利用者が高校生が多いため、保育園等の連携はないが、中学校との情報交換等は利用者に合わせて行っている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3		今後、地域の関係機関の開催する研修にできる限り参加できるようにしたい
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4		今後、関係づくりをしていき、ボランティア等での交流を図りたい
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	2		地域自立支援に関しては福祉協議会からの情報を得るようにしているが話し合い等の参加はできていない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		サービス提供記録等にて活動を保護者に随時知らせるとともに、職員間で利用者個々の変化を共有している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2		今後、積極的に情報発信したい
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4				
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	1		今後、指導員と利用者と一緒に活動案を考える機会を設定していきたい。	
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4				

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		保護者と利用者が共に活動できる企画、イベントを設定すると共に、保護者同士の交流を図りたい
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	2		2カ月毎に行事予定を発行しているがHPやSNSの活用も併せて考えたい
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3		地域の方と毎日挨拶したり、立ち話をすることはあるが、今後アンダンテの活動を見学していただく機会をつくりたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1		今後、保護者への安全対策に関しての説明を十分にしていきたい
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		年間3回の避難訓練（地震・火災、洪水）を定期的に実施している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		調理の際はアレルギーの有無を再確認している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	2		非常時の保護者への連絡等は今後、SNSを利用した連絡方法を考えていきたい
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		全職員が定期的に研修を受け、事業所内での共有ができています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		全職員が定期的に研修を受け、事業所内での共有し、些細なことでも相談できる体制になっている		